

校種	小・中 どちらかに○	学校番号	61	学校名	宇都宮市立上河内西小学校
----	---------------	------	----	-----	--------------

令和3年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

教育基本法等の法令，県・市の教育施策の基本方針，地域や学校・児童の実態，保護者や学校教育への社会的な期待を踏まえ，本校の伝統と実績を尊重し，人間尊重の涵養を基盤に「生きる力」を身に付けた，知識基盤社会に生きる児童の育成を目指して，本校教育目標をつぎのように設定する。

自立 共生 逞しさ

(2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

ひとりで（自立） なかよく（共生） たくましく（逞しさ）

2 学校経営の理念

「学びがあり，仲間がいて楽しい学校，子供を学ばせてよかったと思える学校づくり」
全職員が，相互信頼と協働性を基盤に学校経営に参画し，目指す児童像に対応した教育活動の実践に努める。

この教育活動を展開するために，「目指す学校像」，「目指す教職員像」を設定し，学校経営を推進する。

<目指す学校像>

- 学びのある学校
- 仲間のいる学校
- 楽しい学校
- 子どもたちを学ばせてよかったと思える学校
- 地域と共に子どもを育てる学校

<目指す教職員像>（勤めたくなる学校）

- 愛情と情熱にあふれ，児童を育てる教師
- 向上心と使命感に満ち，児童を育てる教師
- 明るく，同僚性をもって，児童を育てる教師
- 地域の方と共に，児童を育てる教師

3 学校経営の方針

- (1) 学校経営の中核に，心豊かな子供の育成を位置づけ，活気に満ちた学校を築く。
- (2) 確かな学力の定着・向上を目指し，基礎・基本の確実な習得を図るとともに，主体的・対話的で深い学びを実現する。
- (3) 自らの目標に粘り強く挑戦する心と健やかな体を育む教育活動の充実を図る。
- (4) 教育公務員としての使命を自覚し，和と協働の精神を大切にして，専門職としての力量形成に努める。
- (5) 家庭・地域並びに地域学校園の教育力を活かし，家庭や地域社会の信頼に応える「地

域とともにある学校づくり」を推進する。

- (6) 上河内地域学校園の連携による義務教育9年間を一体とした指導を推進する。
- (7) 職務の遂行に際しては、チーム対応に努め、勤務時間を意識した働き方を心掛ける。

[上河内地域学校園教育ビジョン]

かしこく、たくましいゆずっ子の育成

～基本を身につけ、人とつながり、夢に向かって生きる子供を育てよう～

4 教育課程編成の方針

- (1) 小学校学習指導要領等の趣旨を踏まえた教育課程の編成・改善に努め、教育目標の具現化を図る。
- (2) 学習の基盤となる資質・能力を育成し、子どもの学びの融合・統合が図れるよう、各教科等の特質を生かし、教科横断的な視点で編成を行う。
- (3) より確かな児童理解に基づいて、多様な児童の状況に応じた教育活動が展開できるよう努める。
- (4) 地域の実態を踏まえ、本校の創意工夫を生かした特色ある教育活動の推進を図る。

5 今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

(1) 学校運営

(1) 学校運営

- 「学びがあり、仲間がいて楽しい学校、子供を学ばせてよかったと思える学校づくり」
- ・児童が自己の個性や能力を発揮し、何事にも粘り強く取り組み、互いに認め、協力し合い伸長できる学校づくりの推進
 - ・教職員の授業力や学級経営力等の資質の向上に向けた取組の推進
 - ・地区内小中学校、保護者、地域関係者と協力し、地域の教育力を生かした教育活動の推進
 - ・協働体制・支援体制の充実と業務の適正化によるワークライフバランスを意識した働き方改革の推進

(2) 学習指導

「主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善」

- 学業指導の徹底を通じた学びに向かう集団の形成
- 基礎学力の向上と家庭学習の充実
- ・「宇都宮モデル」の指導過程を活用した授業改善
- ・1人1台端末の活用

(3) 児童生徒指導

「基本的な生活習慣を身に付け、ルールを守って行動する児童の育成」

- ・確かな児童理解に基づいた多様な児童の状況に応じた指導の充実
- 基本的な生活習慣を身に付け、ルールを守って行動する児童の育成（あいさつ・適切な言葉使い）

- ・学級経営や特別活動を基盤としたお互いのよさを認め合うことのできる児童の育成
- (4) 健康（体力・保健・食育・安全）
- 「健康や運動，安全に関心を持ち，体力の向上に向けて粘り強く取り組む児童の育成」
- ・体育の授業及び学校行事等を通じた体と心のたくましさの涵養
 - 準備運動の工夫を通じた体力(投力・持久力)の向上
 - ・食に関する指導の充実(望ましい食習慣と食事マナーの啓発)
 - ・熱中症予防や危険回避能力の育成など健康・安全指導の充実

6 学習指導，児童生徒指導，健康（体力・保健・食育・安全）に関する取組

※ 様式2～4参照

7 特色ある学校づくり等に関する取組

- (1) 育てたい資質・能力
- ・異学年や地域の人との交流を図り，思いやりの心，感謝する心，望ましい人間関係を育成する。
- (2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）
- ＜ふれあい活動＞
- ◇ 縦割り班活動
 - （なかよしタイム，みどりの日，羽黒山なかよし遠足，清掃）
 - ◇ 交流活動
 - （異学年交流活動，ランチルーム会食，保育園・幼稚園との交流活動，給食センターとのふれあい給食，中学校・地域とのあいさつ運動）
- ＜地域教育資源の活用による＞
- ◇ 体験活動
 - （米作り，野菜づくり，いちご狩り，関白流獅子舞体験，昔遊び）
 - ◇ 地域支援による学習活動
 - （読み聞かせ，手縫い・ミシン学習，そろばん）

8 本市の重点施策・事業との関連

- (1) 地域とともにある学校づくり（「魅力ある学校づくり地域協議会」との連携・協働を含む）
- ①基本的考え
- 地域の環境，地域の伝統行事などを生かした行事や授業など，地域の方との連携のもと実施し，地域とともにある開かれた学校づくりを推進する。
- ②主な取組
- ・地域協議会（上西応援クラブ）と連携した活動の充実と工夫
 - 自然観察会 りんご皮むき選手権 など
 - ・地域ぐるみのあいさつ運動の実施
 - ・学校支援ボランティアの積極的な募集と地域教育力を生かした授業の展開
 - ・地域の環境・伝統行事を生かした授業の実施（宇都宮学との関連）
 - いちご・柚 関白獅子舞 関白流獅子舞 羽黒山 梵天祭りなど

(2) 小中一貫教育・地域学校園

①基本的考え

まとまりのある地域の特性を生かして、小中の情報交換を密にしながら、小中連携した学習指導，児童生徒指導をする。

②主な取組

- ・地域学校園あいさつ運動の実施
- ・小中乗り入れ授業や交流活動の充実
(専門性を生かした授業の展開，冒険活動教室での交流等)
- ・歩調を合わせた学習ルールの確立，家庭学習の習慣化への取組
- ・教科部会における小中連携した指導法の研修

(3) 不登校対策

①基本的考え

新たな不登校を生まないよう，子供たちにとって居がいのある学校づくりを通して，不登校の未然防止並びに早期発見早期対応に努める。

②主な取組

- ・児童との積極的なコミュニケーションを通じた信頼関係の構築
- ・新たな不登校を生まないための基本的な対応の確実な実施
(1日休んだら電話連絡，2日続けて休んだら家庭訪問，かかわり続けてきつかけ探し)
- ・欠席状況共有シートの活用と組織的対応(チーム対応)の推進
- ・分かる授業の提供等による魅力ある学級づくりの推進

(4) G I G Aスクール構想

①基本的考え

・多様な子供たちを，誰一人取り残すことなく，個別最適化された学びの実現に向けて，指導の充実を図る。(情報活用能力・協働力・課題解決力の育成)

②主な取組

- ・1人1台端末活用に向けた研修の実施
- ・授業におけるツールとしての使用促進
- ・プログラミング教育の充実
- ・情報モラル教育の推進
- ・ICT支援員の学習支援における積極的な活用

(5) 宇都宮学

①基本的考え

・子供たちが，郷土宇都宮の歴史や伝統文化，産業などについて理解し，郷土への愛情と誇りをもてるよう指導の充実を図る。

②主な取組

- ・発達段階を踏まえた体系的な学習の実施
- ・各教科における地域教材・郷土資料の積極的な活用
- ・教科・領域において「宇都宮のよさ」を意識した教育活動の推進